

世界のデング熱流行状況(更新 31)

2010年9月13日 ProMED 情報

(1)台湾[Taiwan Headlines、Central News Agency (CNA) report]

9月7日、台湾疾病対策センター(CDC)は、8月30日の週に、台湾南部地域から土着のデング熱患者25名を報告しました。最近の6カ月では、土着デング熱患者は80名報告されました。また、デング熱輸入例も増加し合計で182名に達しました。

(2)フィリピン[Philippine Information Agency(PIA)press release]

8月までに、死亡患者465名と患者62,503名が報告されました。昨年同期は死亡患者は350名で患者は33,102名でした。西ビサヤ地方が最も多く、患者数11,896名で、同地方のネグロス・オクシデンタル Negros Occidental 州は3,158名、パコロド Bacorod 市は1,526名の患者が発生しています。

(3)ベトナム [Blita.ph、Philippine News Agency(PNA)/Viet Nam News(VNS)]

保健省予防医学部局によると、過去8カ月にデング熱患者4,300名以上が治療を受けました。デングウイルス1型と2型の2つの血清型が流行しています。ハノイ Ha Noi 市、ホーチミン Ho Chi Min 市、カインホア Khanh Hoa 省、フィエン Phu Yen 省、ダクノン Dac Nong 省、ザライ Gia Lai 省、およびコントウム Kon Tum 省で確定診断例が報告されました。

(4)タイ(Buri Ram 県)[National News Bureau of Thailand(NNT)、Public Relations Department]

ブリラム Buri Ram 県では、今年初めから死亡患者1名と患者2,354名が報告されています。患者は5~10歳に最も多く、次いで10~14歳の子供です。感染率が高い地域は、Nang Rong 郡、Phutthaisong 郡、Na Pho 郡、Ban Mai Chaiyaphot 郡、および Lahan Sai 郡です。

(5)インド(デリー-Delhi 市)[The Telegraph]

インド自転車連盟(CFI)は、競技出場者からデング熱患者が発生したため、大会(CG)のキャンプをデリー市からパティアーラ Patiala 市に移すことを決めました。デリー市では6月からデング熱患者約1,500名が地元の病院で報告されました。

(6)フランス(ベナンからの輸入例)[Eurosurveillance edition 2010;15(36)]

7月および8月に、ベナンからフランスへ帰国した旅行者2名がデング熱と診断されました。

(7)カーポベルデ[Maria de Lourdes Monteiro,Surveillance Service of the Ministry of Health]

1月1日~9月5日までに、疑い患者355名が発生し、そのうち何名かが確定診断されました。35週(8月30日~9月5日)、複数の医療施設から患者7名(サン・チャゴ San Tiago 島のタラファル Tarrfal から5名、Santa Catarina から1名、フォゴ Fogo 島のサン・フィリペ Sao Filipe から1名)の報告がありました。8月は患者15名(プライア Praia から6名、Santa Catarina から3名、タラファルから1名、サン・フィリペから4名、および Mosteiros から1名)が報告されました。